

通信欄 主な意見

- SDGs については、知らなかったが、人類にとってどれも大切なことだと思います。少しでも世界が良くなることを願って、できることから始めようと思っています。
- SDGs の理念には賛成するが、政府が企業を表彰する制度は問題がある。例えば、住友化学は外務大臣賞を受賞しているが、自然環境や人体に有害なネオニコチノイドを販売している。つまり、企業の反社会的活動の隠れ蓑を免罪符に利用されている例が多い。SDGs は企業の関与が大きいため、農薬や原発の問題は意識的に避けている。SDGs は、批判的な視点で見た方が良いと思う。
- SDGs について知らなかったの、知る良い機会になり良かったです。食品ロスをしないよう心がけていきます。
- 食品ロス削減推進法案が成立して、TV でも取り上げられることが多くなりましたね。いただきもので使わないものは、フードバンクに差し上げたり、賞味期限が近いものから購入したり、サルベージパーティでシェアしたりと皆で工夫して、食品ロスを減らしていきたいと思っています。SDGs もだいぶ広まってきて、嬉しいです。
- 食品ロス、食べ残し等については、小学生以下の幼児教育が非常に重要だと思います。
- 食品ロスを減らすためには、消費者の意識改革(特に、賞味期限について)が必要だとは思いますが、メーカーや流通事業者にも、まだまだすべきことがあるように思う。コンビニの営業時間の見直し議論と合わせ、幅広く考えていく必要があるのではないかな。
- 宴会等では料理を残す人が多く、とても気になります。私はたまに食べきれないときは持ち帰ります。いつもポリ袋持参。
- なるべく食品を捨てないで、無駄の無いようにはしています。スーパーやコンビニで捨てられる食品がどのくらいあるのか知りたいです。捨てないで、有効活用してもらいたいです。
- 食品は賞味期限内に消費しているが、もともと賞味期限の意味が判らない(論理的に判らない)。⇒賞味期限後、食べた場合のその結果責任をどう考えるか。直接廃棄物を少なくするよう何か考えるべきと思う。
- 気候変動により異常気象や環境汚染など深刻な問題が発生しています。みんなで数値目標を決めて、取り組みを積極的に進めることが大切だと思います。
- 地球温暖化問題と合わせて天然資源の保護は、平和な社会を築くための喫緊の課題となっています。お取組に賛同いたします。
- 便利さや快適さを求めて余計なものを作りすぎた(100 円ショップがいい例)。多少不便でも、未来の地球のためにモノを減らすべき。
- 1998 年頃から石油系のもはなるだけ使わない。シャンプー、リンス、歯磨き粉など化粧品も取り寄せている。買い物もマイバッグ、できることはしているが何を買ってもプラスチックの多いこと。生ごみはミニ袋、小袋位だが、プラはいつも中か大袋になる。どんなに詰め込んでも! 若い人たちに紙おむつは布おむつと呼びかけています。

- 食品の安全。カネミ油症事件に学ぶ有害化学物質の体内摂取は生涯の被害(次世代も含む)。環境汚染は胎内汚染、特に生殖の健康母体の保護と健康の権利。
- 自分のできるところから、少しでも世の中に役立てば…と思う。自分が少し変えても、世の中変わらないと思うのは当然。でも、その一人ひとりの積み重ねで大きなうねりとなるでしょう。一人ひとりの考え方が大切。塵も積もれば山となる、ですね。
- ネットの皆さま、頑張っていますね。このような運動は継続が第一と考えています。これからもよろしくお願いいたします。
- アンケートに回答することで、自分や家族の暮らし方を見直す機会となった。今後とも、よろしくお願いいたします。
- アンケートに答えることで、初めて知ることができて勉強になります。
- 記入の仕方が明確ではないような感じがします。今回は、Q4-2 みたいに。どうやって書けばいいのか迷ってしまうので、また詳しく細くしてくれれば、ありがたいです。